

## 婦人相談所における外国人の一時保護の国別状況

H21. 2. 20作成

1. **集計対象期間**:平成20年4月初めから9月末までの半年間(4月初めにすでに在所した者を含む)
2. **集計対象者** :一時保護された外国人女性の在所者(一時保護委託を含む)(同伴家族は含まない)
3. **主訴の分類** :「夫等からの暴力」「人身取引」「要保護女子」の3つに大別する。
  - (1)「夫等からの暴力」:配偶者暴力防止法第1条の対象。交際相手からの暴力(デートDV)は含まない。
  - (2)「人身取引」:人身取引対策行動計画の対象。
  - (3)「要保護女子」:上記(1)(2)のいずれにも含まれないものすべて。
4. **「要保護女子」の内訳**:内容をみると次のような分類が可能である。
  - (1)「夫等」以外の者からの暴力:具体的には、交際相手からの暴力(デートDV)、息子からの暴力、義兄からの暴力、夫の友人からの脅迫(夫は別居中)、売春強要を拒否したら雇用主から暴力、米軍人からの性暴力
  - (2)家庭不和:具体的には、夫等や義父母との不仲で家出又は追い出された、夫が子に暴力をふるう
  - (3)その他の家庭問題:具体的には、母国へ一時帰国して再来日してみたら夫が行方不明
  - (4)迷子:具体的には、友人を訪ねて来日したが行き先がわからない、自分の居場所がわからなくなった(いずれも警察を経由。保護期間はごく短かった。)
  - (5)就労先に関連する問題:具体的には、住込就労先から解雇、住込就労先が劣悪な職場で退職、スナックで就労したがママが怖くて逃げた、雇用主からの暴言と金銭トラブルで退職、就労先倒産
  - (6)生活困窮:具体的には:病気・体調不良・日本語不自由等で働けない
  - (7)医療関係の問題:アルコール依存症、精神疾患の疑い
  - (8)その他:住込就労の内夫宅で同居していたが内夫がOSで摘発前に逃げて行方不明になった、住込就労中の内夫宅で同居していたが内夫が逮捕された、友人宅を転々とするうち妊娠に気づいた
5. **留意事項**
  - (1)**件数の数え方**:都道府県ごとの集計方法は不統一の点がある。具体的には、同一人の1回の(連続する)一時保護期間中に、居場所が変わった場合の件数の数え方が異なる。例えば最初は一時保護所、次に委託先、再び一時保護所で処遇した場合、都道府県により「1件」「2件」「3件」の3通りの数え方がある。現時点では数え方を無理に統一することは避けた。
  - (2)**この集計における「国」の考え方**:
    - ・本人の国籍・言語・生活歴などから客観的な帰属性の高い「国」を判断する。
    - ・二重国籍者は、言語、生活歴などから本人の客観的な帰属性が高いほうの「国」とする。
    - ・日本で生まれ育ち日本語に不自由しない場合でも、「国籍」がわかる場合は、それを「国」として数える。※日本国籍者でも、外国で生まれ育ち日本語に不自由する場合は、外国人と同様に支援が必要となるので、客観的な帰属性の高い「国」を、わかる範囲で数えて算入する。  
(例えば中国残留邦人帰国者のうち通訳の手配などが必要であれば便宜的に「中国(大陸)」に数える。)

外国人一時保護の国別状況(在所件数)(一時保護委託を含む)  
平成20年4月～9月(半年間)  
夫等の暴力

	フィリピン	タイ	中国(大陸)	台湾	韓国・朝鮮	インドネシア	ベトナム	ブラジル	ペルー	ボリビア	その他	計	その他内訳
1 北海道	1				1							2	
2 青森												0	
3 岩手	1											1	
4 宮城			1									1	
5 秋田	2		1									3	
6 山形			1									1	
7 福島	2		3				1				1	7	ウクライナ
8 茨城	4											4	
9 栃木		1										1	
10 群馬	3							1				4	
11 埼玉	8	1	3			2	2			1		17	
12 千葉	7		1		1			1				10	
13 東京	17	4	16	1	2						3	43	ルーマニア、ミャンマー、コロンビア
14 神奈川	11	1	3		2			1	3		1	22	ポルトガル
15 新潟	2											2	
16 富山			2									2	
17 石川												0	
18 福井	1											1	
19 山梨	3	1			1				1			6	
20 長野	4	1			1							6	
21 岐阜	6		2									8	
22 静岡	5		2					3	1			11	
23 愛知	27		4					3	1			35	
24 三重								1	1			2	
25 滋賀	4				1							5	
26 京都					1							1	
27 大阪	1	1	6		3				1			12	
28 兵庫	2		2		1							5	
29 奈良												0	
30 和歌山	3	1										4	
31 鳥取	2		1		1		1					5	
32 島根	3											3	
33 岡山			1									1	
34 広島	1	1										2	
35 山口					1							1	
36 徳島						2					1	3	ロシア
37 香川	2											2	
38 愛媛												0	
39 高知	1		4									5	
40 福岡	5	1	1									7	
41 佐賀	1											1	
42 長崎												0	
43 熊本	1		1									2	
44 大分	3											3	
45 宮崎												0	
46 鹿児島	1		1									2	
47 沖縄	1											1	
合計	135	13	56	1	16	4	4	10	8		6	254	

メモ:

- (1)外国人一時保護全体で315件のうち、「夫等からの暴力」は254件で、80.6%を占める。
- (2)「フィリピン」が全体の53.1%を占める。「中国(大陸)」が22.0%であり、ほかはすべて10%未満である。
- (3)なお、平成19年度の1年間の外国人の「夫等の暴力」を主訴とする一時保護件数は407件であった。

外国人一時保護の国別状況(在所件数)(一時保護委託を含む)  
平成20年4月～9月(半年間)

人身取引

その他内訳

	フィリピン	タイ	中国(大陸)	台湾	韓国・朝鮮	インドネシア	ベトナム	ブラジル	ペルー	ボリビア	その他	計
1 北海道												0
2 青森												0
3 岩手												0
4 宮城												0
5 秋田												0
6 山形												0
7 福島												0
8 茨城												0
9 栃木		1										1
10 群馬												0
11 埼玉												0
12 千葉			2	3								5
13 東京												0
14 神奈川											2	2
15 新潟												0
16 富山												0
17 石川												0
18 福井												0
19 山梨												0
20 長野		2										2
21 岐阜												0
22 静岡												0
23 愛知	4											4
24 三重												0
25 滋賀												0
26 京都												0
27 大阪												0
28 兵庫												0
29 奈良												0
30 和歌山												0
31 鳥取												0
32 島根												0
33 岡山												0
34 広島												0
35 山口												0
36 徳島												0
37 香川												0
38 愛媛												0
39 高知												0
40 福岡												0
41 佐賀												0
42 長崎												0
43 熊本		2										2
44 大分		1										1
45 宮崎												0
46 鹿児島												0
47 沖縄												0
合計	4	6	2	3	0	0	0	0	0		2	17

バングラデシュ

注↓

メモ:

- (1)外国人一時保護全体で315件のうち、「人身取引」は17件で、5.4%を占める。
- (2)人身取引だけは、別途、一時保護された被害者の「実人数」を集計している。H20年4月～9月の実人数は14人である。  
実人数の国別内訳は、フィリピン2、タイ6、中国(大陸)2、台湾3、バングラデシュ1である。

外国人一時保護の国別状況(在所件数)(一時保護委託を含む)  
平成20年4月～9月(半年間)

要保護女子

その他内訳

	フィリピン	タイ	中国(大陸)	台湾	韓国・朝鮮	インドネシア	ベトナム	ブラジル	ペルー	ボリビア	その他	計
1 北海道									1			1
2 青森												0
3 岩手												0
4 宮城			1									1
5 秋田												0
6 山形					1							1
7 福島												0
8 茨城												0
9 栃木	3								1			4
10 群馬												0
11 埼玉												0
12 千葉				1								1
13 東京	4	2	4		2							12
14 神奈川	2									1		3
15 新潟												0
16 富山			5									5
17 石川												0
18 福井	1											1
19 山梨												0
20 長野					1							1
21 岐阜	1											1
22 静岡	2								1			3
23 愛知					1							1
24 三重												0
25 滋賀								2				2
26 京都												0
27 大阪												0
28 兵庫												0
29 奈良			1	1								2
30 和歌山												0
31 鳥取												0
32 島根												0
33 岡山												0
34 広島												0
35 山口												0
36 徳島												0
37 香川												0
38 愛媛			4									4
39 高知												0
40 福岡												0
41 佐賀												0
42 長崎												0
43 熊本												0
44 大分												0
45 宮崎												0
46 鹿児島												0
47 沖縄	1											1
合計	14	2	15	2	5	0	0	2	3		0	44

メモ:

- (1)外国人一時保護全体で315件のうち、「要保護女子」は44件で、14.0%を占める。
- (2)「中国(大陸)」が全体の34.1%、「フィリピン」が31.8%、「韓国・朝鮮」が11.4%を占め、ほかはすべて10%未満である。
- (3)なお、平成19年度の1年間の外国人一時保護件数合計から「夫等の暴力」と「人身取引」を除くと93件であった。

外国人一時保護の国別状況(在所件数)(一時保護委託を含む)  
平成20年4月～9月(半年間)

合計

その他内訳

	フィリピン	タイ	中国(大陸)	台湾	韓国・朝鮮	インドネシア	ベトナム	ブラジル	ペルー	ボリビア	その他	計
1 北海道	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	3
2 青森	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3 岩手	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
4 宮城	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
5 秋田	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
6 山形	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
7 福島	2	0	3	0	0	0	1	0	0	0	1	7
8 茨城	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
9 栃木	3	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	6
10 群馬	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4
11 埼玉	8	1	3	0	0	2	2	0	0	1	0	17
12 千葉	7	0	3	4	1	0	0	1	0	0	0	16
13 東京	21	6	20	1	4	0	0	0	0	0	3	55
14 神奈川	13	1	3	0	2	0	0	1	3	1	3	27
15 新潟	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
16 富山	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7
17 石川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18 福井	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
19 山梨	3	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	6
20 長野	4	3	0	0	2	0	0	0	0	0	0	9
21 岐阜	7	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	9
22 静岡	7	0	2	0	0	0	0	3	2	0	0	14
23 愛知	31	0	4	0	1	0	0	3	1	0	0	40
24 三重	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
25 滋賀	4	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	7
26 京都	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
27 大阪	1	1	6	0	3	0	0	0	1	0	0	12
28 兵庫	2	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	5
29 奈良	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
30 和歌山	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
31 鳥取	2	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	5
32 島根	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
33 岡山	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
34 広島	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
35 山口	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
36 徳島	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	3
37 香川	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
38 愛媛	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
39 高知	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	5
40 福岡	5	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	7
41 佐賀	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
42 長崎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
43 熊本	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4
44 大分	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
45 宮崎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
46 鹿児島	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
47 沖縄	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
合計	153	21	73	6	21	4	4	12	11	2	8	315

ウクライナ

ルーマニア、ミャンマー、コロンビア各1  
ポルトガル1、バングラデシュ2

ロシア

メモ:

- (1)「フィリピン」が全体の48.6%を占める。「中国(大陸)」が23.2%であり、ほかはすべて10%未満である。  
(2)なお、平成19年度の1年間の外国人一時保護件数合計は544件であった。